

多様化・多層化するCIOの責務に対する総合的アドバイザリー支援

DXにより、複雑かつ重要性が増すCIOの業務に対して伴走型アドバイザリーサービスとしてご支援します

DX(Digital Transformation)を下支えするICTの機能はより重要性を増しており、またより複雑になっています。あるべきICT環境を検討・実現するCIOの重責をMURCのICT専門家が多角的な視点から企画・実行支援いたします

複雑化するICT環境の中、CIOは社内外の多くの課題に対応することが求められます

(事例)

- IT領域の最高責任者として、安定的なシステム刷新・運用やデータ整備等の環境構築
- システム領域で最も経営に近い立場として、全社戦略・方針と合致したIT戦略の立案
- 社会的要請として高まっている社内システムのガバナンス体制構築

	システム環境	ベンダー連携	IT組織・方針	ITガバナンス
				
ご支援例	■ 全社ICT環境のあるべき姿の構築 ■ IT・DX戦略策定 ■ 現状システムの診断	■ 新システム調達支援(RFP策定支援) ■ ICT導入に関するプロジェクトマネジメント	■ DX時代におけるIT組織の在り方の検討 ■ ICT・DXを活用した組織改革	■ ICT・DX規程策定 ■ ITガバナンス構築 ■ ITリスクマネジメント体制構築
目的	■ 経営方針とICTを連携し、経営計画を支えるICT計画とする	■ 要求機能に対して最適なベンダー・PKG等の選定	■ DXを加速するための全社組織体系 ■ DX/IT部門役割整理	■ 不足規程等の整備 ■ ICT管理に対する守りの強化
具体的なアクション	■ 現状診断 ● 現状の基幹システム・サーバ状況等の確認・方針整理 ■ IT戦略 ● 現状システムと経営方針を鑑みたIT投資等戦略策定	■ RFP・要件一覧作成 ● 各現場の次システムに対する要件の整理とRFP・選定プロセスの管理 ■ PMO支援 ● 開発時におけるベンダー対応支援	■ 全社組織体制の構築 ● DXの活用を促進するための全社戦略体制の構築 ● R&D組織の立上げ ■ システム部門再構築 ● DXとシステムに関する各部門の職責・役割の整理	■ 関連規程・ポリシーの策定 ● セキュリティポリシー等各種情報管理規程の策定 ■ ITガバナンスの構築 ● ガバナンス分析、IT運用管理、システムリスク分析

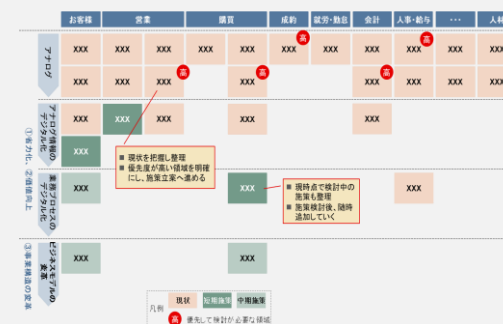
上記はCIOが求められる事項の一部になります。最終的には「組織でDXを回していく」ことがDXの神髄ですが、その状態までIT・DXを推進させることを役割がCIOの中心的な機能と理解しています

左記の表で横軸とした4フェーズに沿ったコンサルティングサービスの提供イメージ

1 システム環境

現状システム環境の可視化・課題の整理と今後のシステム化の方針の整備

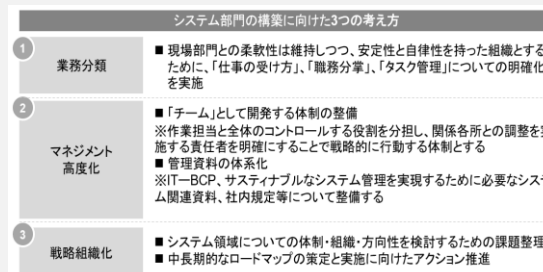
- 現状の課題が明確でないと示唆を出すことはできません。ブラックボックスになりがちな現状システムを紐解き、システム全体像を可視化するとともに、業務面での課題の整理をご支援します
- 現状課題に基づいて、将来的なあるべきシステム構想やIT戦略を立案するご支援を行います



3 IT組織・方針

DXを具体的に推進するためのIT部門・DX部門のあるべき姿について構築

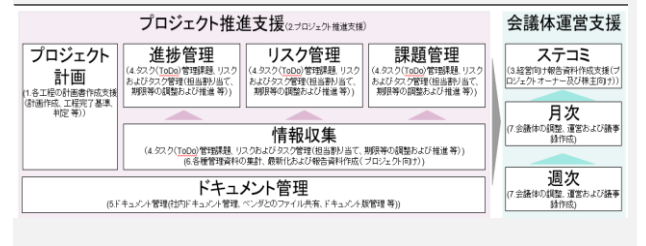
- 経営戦略実現のための“手段”としされていたIT部門は、テクノロジー進化に伴い企画部等と並列で捉えられる“目的”そのものとなる「戦略的組織」になってきています
- DXを本気で推進するための、IT部門のあるべき姿をCIOとともに構築するご支援を行います



2 ベンダー連携

システム開発担当のベンダーとのコミュニケーションの場において事務局として支援

- ICT企画・開発フェーズにおいてベンダーとの関係性構築は非常に重要です
- 入口関係性良好であったとしても認識の齟齬や解釈の違いなどから双方のコミュニケーションが不順になってしまうことは往々に存在します
- 良好な関係を構築するうえで、細かすぎるくらいしっかりと認識を合わせながら進めていくことがシステム開発フェーズには求められるため、そのマネジメント関連をMURCがご支援します



4 ITガバナンス

加速するデジタル化を止めないための守りのICT環境の整備

- DX化により、これまで以上にさまざまな情報・データを社員の皆さまが取り扱うことになります
- その価値を享受する傍ら、そのリスク認識や管理体制の構築が求められています
- 過度な対応は不要ですが、企業の状況に応じたリスク管理・ITガバナンスの整備を支援します

